I-O DATA

取 扱 説 明 書

録画用ハードディスク
AVHD-PUTSQ シリーズ



●お買い上げ時のレシート等はご購入日を証明するものです。大切に保管してください。詳しくは【ハードウェア保証規定】（23 ページ）をご覧ください。
●【安全のために】、【使用上のご注意】を必ずご確認ください。（18 ～ 20 ページ）

B-MANU202269-01

もくじ

はじめに.....3
添付品を確認する.....3

つなぐ.....4

登録する.....8

仕様.....16
動作環境.....16
ハードウェア仕様.....17

お守りください.....18
安全のために.....18
使用上のご注意.....20

アフターサービス.....21
お問い合わせについて.....21
修理について.....22
ハードウェア保証規定.....23

はじめに

【重要】データバックアップのお願い

本製品は精密機器です。突然の故障等の理由によってデータが消失する場合があります。
万一に備え、本製品内に保存された重要なデータについては、必ず定期的に「バックアップ」をおこなってください。
本製品または接続製品の保存データの破損・消失などについて、弊社は一切の責任を負いません。また、弊社が記録内容の修復・復元・複製などをすることもできません。なお、何らかの原因で本製品にデータ保存ができなかった場合、いかなる理由であっても弊社は一切その責任を負いかねます。

●バックアップとは

本製品に保存されたデータを守るために、別の記憶媒体（HDD・BD・DVD など）にデータの複製を作成することです。（データを移動させることは「バックアップ」ではありません。同じデータが 2 か所にあることを「バックアップ」と言います。）
万一、故障や人為的なミスなどで、一方のデータが失われても、残った方のデータを使えますので安心です。不測の事態に備えるために、必ずバックアップをおこなってください。

添付品を確認する

☐ USB ケーブル (1 本) [約 80cm]
☐ フック (1 個)
☐ フック用ネジ (大 : M8 × 14、中 : M6 × 14、小 : M4 × 13)
☑ 取扱説明書（本書）

ユーザー登録はこちら…https://ioportal.iodata.jp/
ユーザー登録にはシリアル番号（S/N）が必要ですので、メモしてください。シリアル番号（S/N）は本製品貼付のシールに印字されている 12 桁の英数字です。（例：ABC1234567ZX）

つなぐ

※対応機器は、【動作環境】（16 ページ）でご確認ください。

ご注意

●テレビ / レコーダーの操作については、各メーカーにお問い合わせください。（弊社ではサポートをおこなっておりません。）

● SeeQVault（シーキューボルト）対応 AV 機器について

・モデルにより本製品へ直接録画ができない場合があります。
この場合、他の HDD に録画した番組を本製品にダビングします。録画番組の引越しや保存にお使いください。

・一度登録した後に他の SeeQVault 対応 AV 機器につなぐと、そのまま使用できます。この場合、初期化や登録の必要はありません。

●登録、録画 / ダビングした番組について

・本製品は、テレビ / レコーダーで登録する必要があります。登録すると、本製品内のデータはすべて消去されます。すでに本製品に保存したデータがある場合は、事前に他のメディア（HDD や DVD など）に保存してください。登録ははじめてつなぐときのみで、次回からは必要ありません。

・番組が保存されている本製品は、同じメーカーの SeeQVault 対応 AV 機器につないで再生できます。（再生可能な SeeQVault 対応 AV 機器や制限事項については、各メーカーにご確認ください。）
SeeQVault 非対応の AV 機器につないでも再生はできません。
SeeQVault 非対応の AV 機器に登録した場合、すでに保存されている番組データは保証いたしません。

・パソコンとテレビ / レコーダーで本製品を併用することはできません。テレビ / レコーダーで登録、初期化すると、そのテレビ / レコーダー専用のフォーマットになります。

ご注意

●使用について

・テレビ / レコーダーを視聴していなくても、番組表の更新でテレビ / レコーダーの電源がオンになることがあります。この場合、本製品の電源もオンになります。

・本製品を取り外す場合は、テレビ / レコーダーの取り外し手順にしたがってください。録画中などに誤って本製品の取り外すと、データの破損、本製品の故障の原因となりますのでご注意ください。

本製品をつなぐテレビ / レコーダーの取扱説明書を参照してください

①もくじを開き、USB HDD 接続関連のページを探す

※以下の項目例を参考にしてください。

項目例：【USB ハードディスクの接続をする】
【USB ハードディスクをつかう】
【USB ケーブルでつなぐ】

② USB HDD 接続関連のページで、本製品をつなぐ USB 端子を確認する

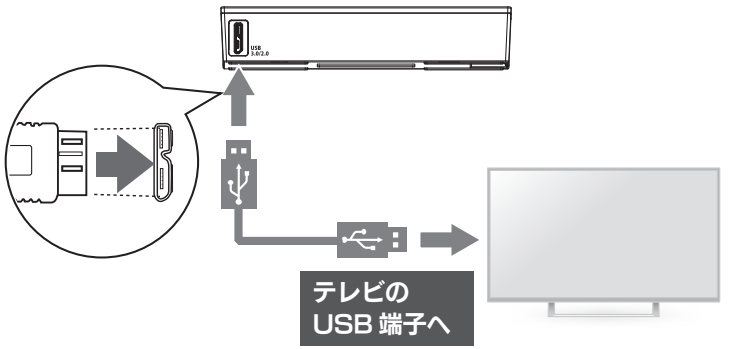
※録画用 HDD は、つなぐ端子が決まっている場合があります。

パソコンにつなぐ場合は、【画面で見るマニュアル】をご覧ください

弊社ホームページ（http://www.iodata.jp/lib/）にアクセスし、箱や本製品に記載の型番で検索してください。

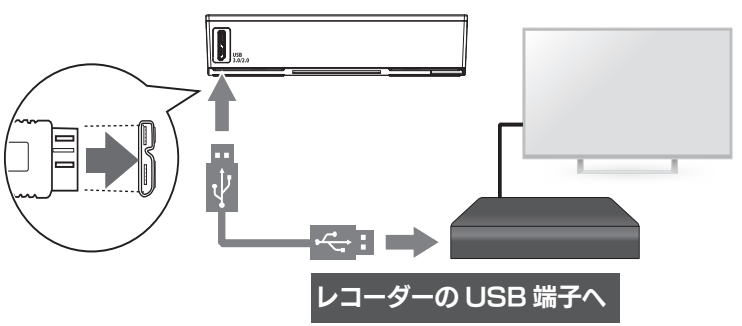
テレビにつなぐ場合

添付の USB ケーブルでテレビとつなぐ



レコーダーにつなぐ場合

添付の USB ケーブルでレコーダーとつなぐ



設置について

- ●本製品をオーディオラックやテレビ台に設置する場合は、熱が発生する他の機器との間隔を充分にあけ、温度が上昇しないよう風通しを良くしてください。高温の環境で使用すると故障の原因になります。
- ●本製品を積み重ねて設置しないでください。また、本製品の上や下に熱を発生する機器を置かないでください。

フック (テレビ用) の使い方

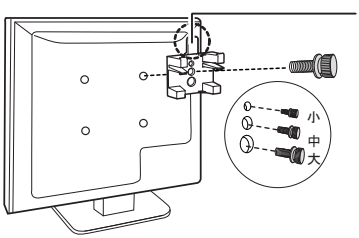
※本製品を取り付けるテレビの取扱説明書もご確認ください。

テレビの背面に、壁掛け用のねじ穴と本製品を取り付けるスペースがあることを確認してください。本製品付属の USB ケーブルが届く位置の壁掛け用ねじ穴に、フックを取り付けます。

※テレビに添付のネジを使用する場合があります。
※フックを取り付けられない機種があります。

①テレビの電源を切る

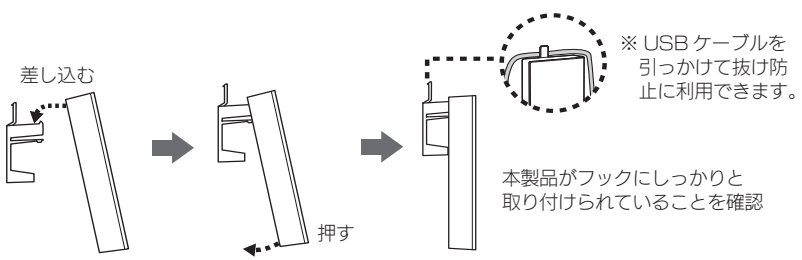
②



フックのこの部分が上になるように、添付のネジでしっかり取り付ける

※ネジ穴によって、使用するネジが異なります。
※フックはテレビに対してまっすぐに取り付けてください。正しく取り付けないと本製品が落下してけがをしたり、テレビや本製品の故障・破損の原因になります。

③本製品に添付の USB ケーブルをつないだあと、フックに取り付ける



電源について

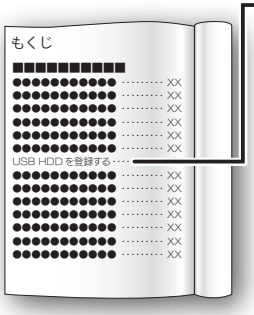
●録画 (書き込み) や再生 (読み込み) 中に強制的に取り外すと、データが消失する場合があります。
●本製品を強制電源 OFF にする場合には、接続した機器の電源が OFF になってから、取り外すことをおすすめします。

このあと、本製品の登録をします。(初回のみ)
【登録する】(8 ページ) へお進みください。

登録する

本製品をつないだ機器のリモコンを操作して、本製品を登録します。
本製品をつないだテレビ / レコーダーの取扱説明書を準備してください。

1 もくじを開き、USB HDD 登録関連のページを探す



※項目例を参考にしてください。

項目例

- USB ハードディスクを本機に登録する
- USB ハードディスクを初めてつなぐ
- USB ハードディスクを初期化する

2 上記操作方法のページを開き、手順を確認する

テレビ / レコーダーの取扱説明書の手順にしたがって、登録します。

SeeQVault を利用する場合

「SeeQVault を利用しますか?」などの選択肢が表示された場合は、「はい」を選択してください。
例）レグザブルーレイの場合
　　[引越・バックアップ用として他機でも使用する] を選ぶ

これで、登録はできました。
録画、再生、本製品の取り外し方法については、テレビ / レコーダーの取扱説明書をご覧ください。

【参考】以下の機種については、本書で登録方法を説明しています

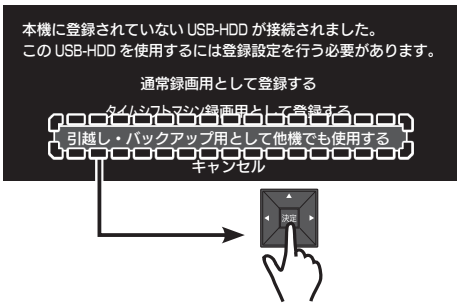
※非対応の機種もあります。【動作環境】（16 ページ）をご確認ください。
※本書の手順は一例です。モデルにより異なる場合がありますので、必ず接続した AV 機器の取扱説明書をご確認ください。

● SeeQVault として利用する場合
・レグザサーバー DBR-T550（10 ページ）

●通常録画用として登録する場合 (SeeQVault を利用しない場合)
・〈レグザ〉 Z10X シリーズ（12 ページ）
・アクオス　W20 ライン（14 ページ）

1 レグザサーバーの電源をオンにする

2



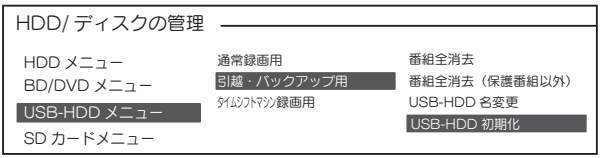
[引越し・バックアップ用として他機でも使用する] を選び、決定を押す

手順2の画面が表示されなかった場合

①リモコンの スタートメニュー を押す

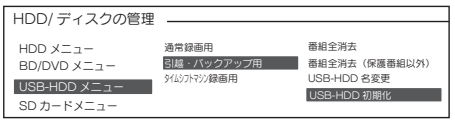
②[HDD/ ディスクの管理] を選び、決定を押す

③[USB-HDD メニュー] →[引越・バックアップ用] →[USB-HDD 初期化] を選び、決定を押す



このあと、手順4に進みます。

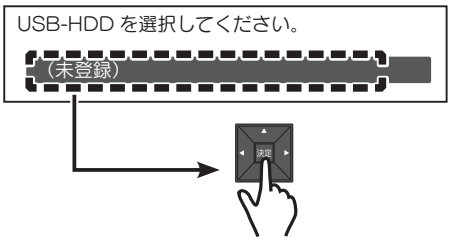
3



そのまま決定を押す

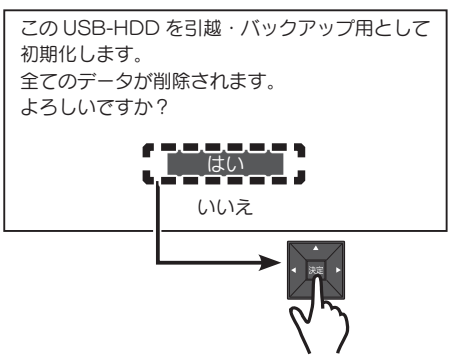
※ [USB-HDD 初期化] が選択されています。

4



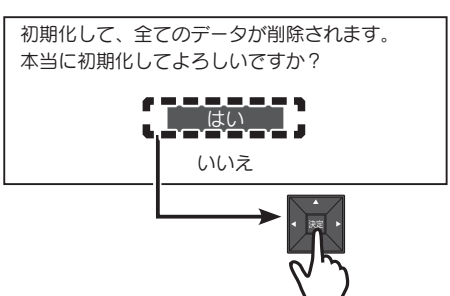
[未登録] を選び、決定 を押す

5



[はい] を選び、決定 を押す

6



もう一度 [はい] を選び、決定 を押す

▼

初期化がはじまります。

7 「USB-HDD 名の設定をおこないますか?」では、[いいえ] を選び、決定 を押す

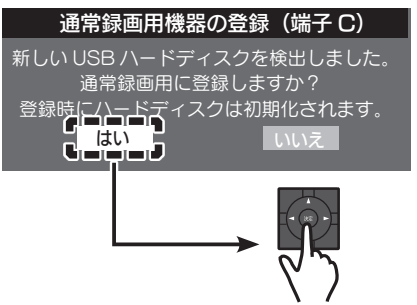
※登録名に表示される名称は、お使いの環境によって異なります。
変更する場合は、[はい] を選び、画面の指示にしたがいます。

これで登録はできました。

〈レグザ〉 Z10X シリーズ

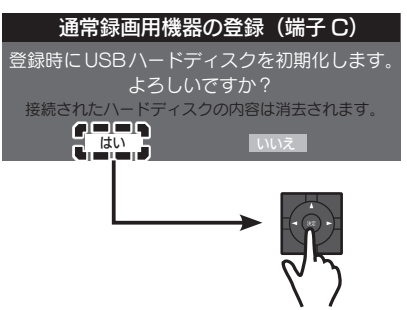
1 〈レグザ〉の電源をオンにする

2



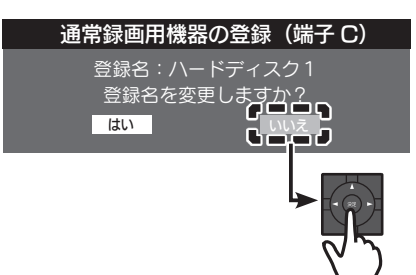
[はい] を選び、
決定を押す

3



[はい] を選び、
決定を押す

4



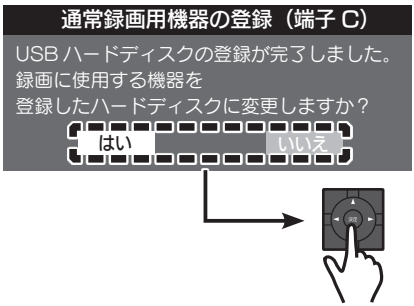
[いいえ] を選び、
決定を押す

▼

初期化がはじまります。

※登録名に表示される名称は、お使いの環境によって異なります。
変更する場合は、[はい] を選び、画面の指示にしたがいます。

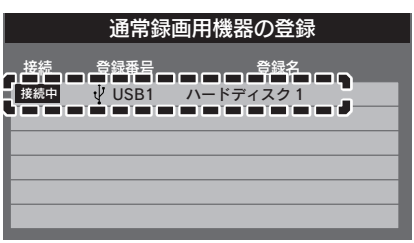
5



説明を読み、
[はい] または
[いいえ] を選び、
決定を押す

※本製品をリモコンの ●録画 を押しての録画や予約録画する機器にする場合は、[はい] を選びます。
この設定は、録画や録画予約の際に変更することができます。

6

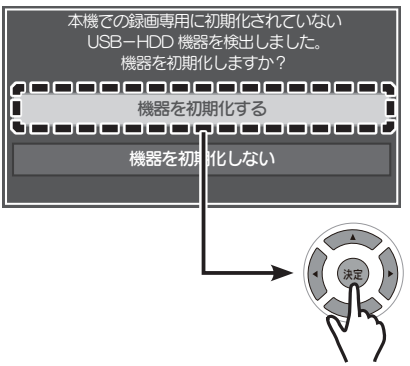


登録内容を確認し、
決定を押す

これで登録はできました。

1 アクオスの電源をオンにする

2



[機器を初期化する] を選び、決定を押す

手順2の画面が表示されなかった場合

①リモコンの ホーム を押し、[設定] を選び 決定 を押す

②[設定アイコン（視聴設定）] を選び、決定を押す

③[USB − HDD 設定] を選び、決定を押す

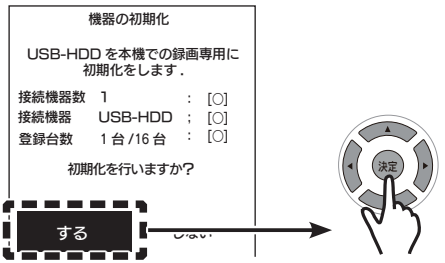
④



[機器の初期化] の [する] を選び、決定を押す

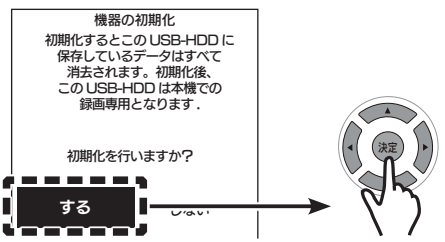
このあと、上記手順2の画面が表示されます。

3



[する] を選び、
決定を押す

4

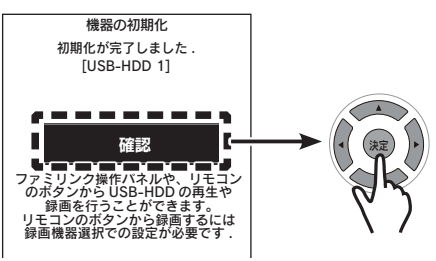


[する] を選び、
決定を押す

▼

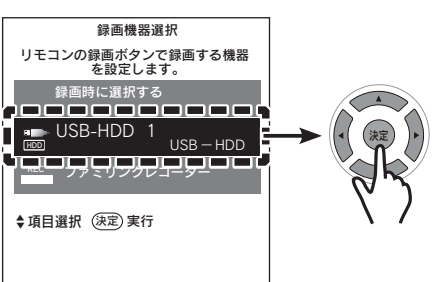
初期化がはじまります。

5



内容を確認して、
[確認] を選び、
決定を押す

6



登録された本製品を選び、決定を押す

これで登録はできました。

仕様

動作環境

USB 3.0/2.0 を装備した以下の機器に対応しています。

SeeQVault 対応家電	東芝 ブルーレイディスクレコーダー「レグザブルーレイ」 シャープ ブルーレイディスクレコーダー「アクオスブルーレイ」※2
通常録画対応家電	東芝 ハイビジョン液晶テレビ〈レグザ〉※1 東芝 ブルーレイディスクレコーダー「レグザブルーレイ」※1 シャープ 液晶テレビ「アクオス」 シャープ ブルーレイディスクレコーダー「アクオスブルーレイ」※2
Windows パソコン※3※4	Windows 8.1(64/32 ビット版) Windows 8(64/32 ビット版) Windows 7(64/32 ビット版)

※ 1 タイムシフトマシン、タイムシフトプラスワンには非対応です。
※ 2 AC アダプター「USB-ACADP5」（別売）が必要です。
※ 3 USB 3.0 の動作は、弊社製 USB 3.0 インターフェイスで確認しています。動作対応については、各インターフェイスメーカーにお問い合せください。
※ 4 USB 3.0 でご使用いただくには、USB ポートおよび OS(ドライバを含む) が USB 3.0 に対応している必要があります。対応していない場合は、USB 2.0 として動作します。

最新の対応機種情報
対応検索エンジン「PIO」をご覧ください。
http://www.iodata.jp/pio/kaden.htm

パソコンで使用する場合は、【画面で見るマニュアル】をご覧ください
弊社ホームページ（http://www.iodata.jp/lib/）にアクセスし、箱や本製品に記載の型番で検索してください。

ハードウェア仕様

インターフェイス	USB 3.0、USB 2.0
出荷時フォーマット	未フォーマット
電源	USB バスパワー
使用温度範囲	5 ～ 35℃（接続機器の動作範囲であること）
使用湿度範囲	20 ～ 80%（結露なきこと、接続機器の動作範囲であること）
質量	約 210g（本体のみ）
外形寸法	約 134(W) × 78(D) × 26(H)mm（フック未装着時）

パソコンでのフォーマット後の容量について

フォーマット後に OS に表示される容量は、計算方法が異なるために若干減少しているように見えます。

●本製品の容量

1GB = 1,000MB、1MB = 1,000,000B で計算

● OS 上で表示される容量

1GB=1,024MB、1MB=1,048,576B で計算

例）2TB のハードディスクの場合

仕様容量：約 2TB

OS 上の表示：約 1,862GB

お守りください

安全のために

お使いになる方への危害、財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくための注意事項を記載しています。ご使用の際には、必ず記載事項をお守りください。

● 警告および注意表示	
⚠危険	この表示の注意事項を守らないと、死亡または重傷を負う危険が生じます。
⚠警告	この表示の注意事項を守らないと、死亡または重傷を負うことがあります。
⚠注意	この表示の注意事項を守らないと、けがをしたり周辺の物品に損害を与えたりすることがあります。

● 絵記号の意味	
	禁止
	指示を守る

⚠ 危険

本製品を修理・改造・分解しない



火災や感電、破裂、やけど、動作不良の原因になります。

⚠ 警告

雷が鳴り出したら、本製品には触れない



感電の原因となります。

本製品をぬらしたり、水気の多い場所で使わない



水や洗剤などが本製品にかかると、隙間から浸み込み、発火・感電の原因になります。
・お風呂場、雨天、降雪中、海岸、水辺でのご使用は、特にご注意ください。
・水の入ったもの（コップ、花びんなど）を上に置かないでください。
・万一、本製品がぬれてしまった場合は、絶対に使用しないでください。

本製品の周辺に放熱を妨げるような物を置かない



火災の原因となります。

決められた電源で使用する



所定以外の電源で、本製品を使用すると火災・感電の原因となります。

⚠ 警告

煙がでたり、変なにおいや音がしたら、すぐに使うのを止める

そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

故障や異常のまま、つながない

本製品に故障や異常がある場合は、必ず接続している機器から取り外してください。
そのまま使用すると、火災・感電・故障の原因となります。

本製品の小さな部品 (ネジなど) を乳幼児の手の届くところに置かない

誤って飲み込み、窒息や胃などへの障害の原因になります。万一、飲み込んだと思われる場合は、ただちに医師にご相談ください。

⚠ 注意

本製品を踏まない

破損し、ケガの原因となります。特に、小さなお子様にはご注意ください。

人が通行するような場所に配線しない

足を引っ掛けると、けがの原因になります。

使用上のご注意

●本製品を接続時、他の USB 機器を使う場合に以下にご注意ください。
・本製品の転送速度が遅くなることがあります。
・本製品を USB ハブに接続しても使えないことがあります。その場合は、接続機器の USB ポートに直接、接続してください。
●起動用ドライブとしてはご使用いただけません。
●本製品にソフトウェアをインストールしないでください。
OS 起動時に実行されるプログラムが見つからなくなる等の理由により、ソフトウェア（ワープロソフト、ゲームソフトなど）が正常に利用できない場合があります。
●ご利用のパソコンにより、スタンバイ、休止、スリープ、サスペンド、レジュームなどの省電力機能はご利用いただけない場合があります。
●本製品についた汚れなどを落とす場合は、本製品を取り外してから、柔らかい布で乾拭きしてください。
・汚れがひどい場合は、水で薄めた中性洗剤に布をひたして、よく絞ってから汚れを拭き取り、最後に乾いた布で拭く。
・ベンジン、アルコール、シンナー系の溶剤を含んでいるものは使わない。変質したり、塗装をいためたりすることがあります。
・市販のクリーニングキットは使わない。
●譲渡・廃棄の際のご注意
・データ消去ソフト等利用し、データを完全消去してください。
情報漏洩などのトラブルを回避するために、データ消去のためのソフトウェアやサービスをご利用いただくことをおすすめいたします。弊社製「DiskRefresher3 SE」をダウンロードしてご利用いただけます。
（http://www.iodata.jp/lib/）
・本製品を廃棄する際は、地方自治体の条例にしたがってください。

この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。
VCCI-B

アフターサービス

本製品の修理対応、電話やメール等によるサポート対応、ソフトウェアのアップデート対応、本製品がサーバー等のサービスを利用する場合、そのサービスについては、弊社が本製品の生産を完了してから５年間を目途に終了とさせていただきます。ただし状況により、５年以前に各対応を終了する場合があります。

お問い合わせについて

お問い合わせいただく前に、**以下をご確認ください**

- **サポートページのQ&Aを参照**
- **最新のソフトウェアをダウンロード**

http://www.iodata.jp/support/

それでも解決できない場合は、**サポートセンターへ**

電話：050-3116-3015
※受付時間　9：00～17：00　月～日曜日（年末年始・夏期休業期間をのぞく）
FAX：076-260-3360
インターネット：http://www.iodata.jp/support/

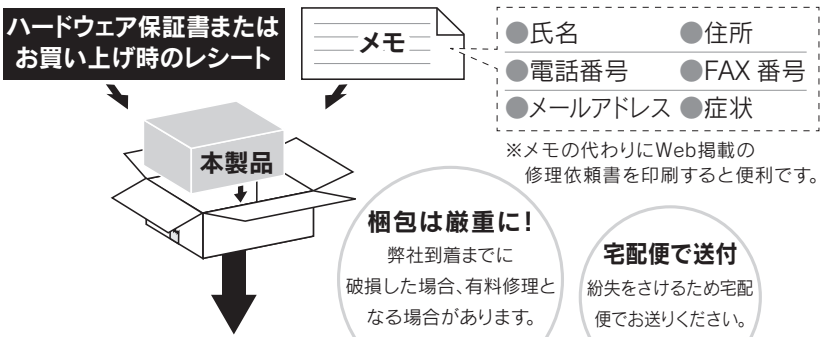
＜ご用意いただく情報＞
製品情報（製品名、シリアル番号など）、パソコンや接続機器の情報（型番、OSなど）

個人情報の取り扱いについて

個人情報は、株式会社アイ・オー・データ機器のプライバシーポリシー（http://www.iodata.jp/privacy.htm）に基づき、適切な管理と運用をおこないます。

修理について

修理を依頼される場合は、以下の要領でお送りください。



〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
株式会社　アイ・オー・データ機器　修理センター 宛

- ●送料は、発送時はお客様ご負担、返送時は弊社負担です。
- ●有料修理となった場合は先に見積をご案内します。（見積無料）
  金額のご了承をいただいてから、修理をおこないます。
- ●内部にデータがある場合、厳密な検査のため、内部データは消去されます。何卒、ご了承ください。
  バックアップ可能な場合は、お送りいただく前にバックアップしてください。弊社修理センターではデータの修復はおこなっておりません。
- ●お客様が貼られたシール等は、修理時に失われる場合があります。
- ●保証内容については、ハードウェア保証規定に記載されています。
- ●修理品を送る前に製品名とシリアル番号（S/N）を控えてください。

修理について詳しくは以下をご確認ください

http://www.iodata.jp/support/after/

ハードウェア保証規定

弊社のハードウェア保証は、ハードウェア保証規定（以下「本保証規定」といいます。）に明示した条件のもとにおいて、アフターサービスとして、弊社製品（以下「本製品」といいます。）の無料での修理または交換をお約束するものです。

1 保証内容
取扱説明書（本製品外箱の記載を含みます。以下同様です。）等にしたがった正常な使用状態で故障した場合、お買い上げ日が記載されたレシートや納品書をご提示いただく事により、お買い上げ時より 1 年間無料修理または弊社の判断により同等品へ交換いたします。

2 保証対象
保証の対象となるのは本製品の本体部分のみとなります。ソフトウェア、付属品・消耗品、または本製品もしくは接続製品内に保存されたデータ等は保証の対象とはなりません。

3 保証対象外
以下の場合は保証の対象とはなりません。
1）レシートや納品書に記載されたご購入日から 1 年間の保証期間が経過した場合
2）中古品でご購入された場合
3）火災、地震、水害、落雷、ガス害、塩害およびその他の天災地変、公害または異常電圧等の外部的事情による故障もしくは損傷の場合
4）お買い上げ後の輸送、移動時の落下・衝撃等お取扱いが不適当なため生じた故障もしくは損傷の場合
5）接続時の不備に起因する故障もしくは損傷、または接続している他の機器やプログラム等に起因する故障もしくは損傷の場合
6）取扱説明書等に記載の使用方法または注意書き等に反するお取扱いに起因する故障もしくは損傷の場合
7）合理的使用方法に反するお取扱いまたはお客様の維持・管理環境に起因する故障もしくは損傷の場合
8）弊社以外で改造、調整、部品交換等をされた場合
9）弊社が寿命に達したと判断した場合
10）保証期間が無期限の製品において、初回に導入した装置以外で使用された場合
11）その他弊社が本保証内容の対象外と判断した場合

4 修理

1）修理を弊社へご依頼される場合は、本製品と本製品のお買い上げ日が記載されたレシートや納品書等を弊社へお持ち込みください。本製品を送付される場合、発送時の費用はお客様のご負担、弊社からの返送時の費用は弊社負担とさせていただきます。
2）発送の際は輸送時の損傷を防ぐため、ご購入時の箱・梱包材をご使用いただき、輸送に関する保証および輸送状況が確認できる業者のご利用をお願いいたします。弊社は、輸送中の事故に関しては責任を負いかねます。
3）本製品がハードディスク・メモリーカード等のデータを保存する機能を有する製品である場合や本製品の内部に設定情報をもつ場合、修理の際に本製品内部のデータはすべて消去されます。弊社ではデータの内容につきましては一切の保証をいたしかねますので、重要なデータにつきましては必ず定期的にバックアップとして別の記憶媒体にデータを複製してください。
4）弊社が修理に代えて交換を選択した場合における本製品、もしくは修理の際に交換された本製品の部品は弊社にて適宜処分いたしますので、お客様へはお返しいたしません。

5 免責

1）本製品の故障もしくは使用によって生じた本製品または接続製品内に保存されたデータの毀損・消失等について、弊社は一切の責任を負いません。重要なデータについては、必ず、定期的にバックアップを取る等の措置を講じてください。
2）弊社に故意または重過失のある場合を除き、本製品に関する弊社の損害賠償責任は理由のいかんを問わず製品の価格相当額を限度といたします。
3）本製品に隠れた瑕疵があった場合は、この約款の規定に関わらず、弊社は無償にて当該瑕疵を修理し、または瑕疵のない製品または同等品に交換いたしますが、当該瑕疵に基づく損害賠償責任を負いません。

6 保証有効範囲

弊社は、日本国内のみにおいて本保証規定に従った保証を行います。本製品の海外でのご使用につきましては、弊社はいかなる保証も致しません。
Our company provides the service under this warranty only in Japan.

MEMO

【ご注意】

1) 本製品及び本書は株式会社アイ・オー・データ機器の著作物です。
したがって、別段の定めの無い限り、本製品及び本書の一部または全部を無断で複製、複写、転載、改変することは法律で禁じられています。
2) 本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器、兵器システムなどの人命に関る設備や機器、及び海底中継器、宇宙衛星などの高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用またはこれらに組み込んでの使用は意図されておりません。これら、設備や機器、制御システムなどに本製品を使用され、本製品の故障により、人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。設備や機器、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災延焼対策設計、誤動作防止設計など、安全設計に万全を期されるようご注意願います。
3) 本製品は日本国内仕様です。本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任を負いかねます。
また、弊社は本製品に関し、日本国外への技術サポート、及びアフターサービス等を行っておりませんので、予めご了承ください。(This product is for use only in Japan. We bear no responsibility for any damages or losses arising from use of, or inability to use, this product outside Japan and provide no technical support or after-service for this product outside Japan.)
4) お客様が録画・録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。
5) 本製品を運用した結果の他への影響については、上記にかかわらず責任は負いかねますのでご了承ください。

記載されている会社名、製品名等は一般に各社の商標または登録商標です。

最新ニュースや電子カタログをスマホで見られる
「IOカタログ」アプリ！パソコンからも閲覧OK。
無料ダウンロードはこちら。

http://catalog.iodata.jp/sp/

【マニュアルアンケートはこちら】
よりよいマニュアル作りのため
アンケートにご協力願います。

進化する明日へ Continue thinking

株式会社 アイ・オー・データ機器

ホームページ　http://www.iodata.jp/